



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月3日

上場会社名 三菱自動車工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7211 URL <http://www.mitsubishi-motors.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 相川 哲郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経営企画本部長 (氏名) 黒井 義博

TEL 03-6852-4206

四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	1,588,555	4.6	100,761	4.6	120,074	3.2	98,591	11.5
26年3月期第3四半期	1,518,713	18.4	96,304	135.4	116,355	122.2	88,413	409.8

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 136,886百万円 (39.6%) 26年3月期第3四半期 98,032百万円 (172.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	100.25	—
26年3月期第3四半期	142.48	89.77

(注) 平成25年8月1日付で普通株式10株を1株の割合で併合しており、平成26年3月期の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。当期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	1,647,279	660,049	39.4
26年3月期	1,543,890	550,009	35.0

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 648,216百万円 26年3月期 540,532百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
27年3月期	—	7.50	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

26年3月期期末配当金の内訳 特別配当 10円00銭

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,170,000	3.7	135,000	9.4	138,000	6.6	110,000	5.1	111.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、添付P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	983,661,919 株	26年3月期	983,661,919 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	221,775 株	26年3月期	221,383 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	983,440,314 株	26年3月期3Q	620,534,557 株

(注) 平成25年8月1日付で普通株式10株を1株の割合で併合しており、平成26年3月期の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

業績予想に記載の各数値は、現状での入手可能な情報に基づいた判断及び予測に基づき算出した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。また、今後の当社グループの事業を取り巻く経済環境の変化、市場の動向、為替変動等により、実際の業績が現状の見通しの数値と大きく変わる可能性があります。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

決算補足説明資料は、当社ウェブサイトにて同日開示しております。

また、同日の説明内容(音声)については、当日使用した説明会資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高は、1兆5,886億円（前年同期比+699億円、同+5%）となりました。営業利益は台数・車種構成等で減益となりましたが、コスト低減努力、円高是正による為替の好転により、1,008億円（前年同期比+45億円、同+5%）となりました。経常利益は、為替差益や持分法による投資利益などの営業外損益のプラスが加わり、1,201億円（前年同期比+37億円、同+3%）、純利益は、986億円（前年同期比+102億円、同+12%）となり、全ての利益項目において過去最高益を達成しました。

当期の販売台数（小売）は、合計で806千台（前年同期比+30千台、同+4%）となりました。

地域別には、日本では、前年同期を下回り、79千台（前年同期比△18千台、同△19%）となりました。

北米では、総需要が堅調な米国において主力車種の『アウトランダースポーツ』に加え、『ミラージュ』の販売が増加し、地域全体で85千台（前年同期比+15千台、同+22%）となりました。

欧州では、西欧で、『アウトランダーPHEV』の導入国の拡大や、他の車種の販売も英国やドイツなどで増加したこと、ロシアでは、ロシアルーブルが大幅に下落する中、年末に向けて駆け込み需要が発生し、ロシア他で4千台の減少に留まったことなどにより、地域全体では171千台（前年同期比+22千台、同+15%）となりました。

アジアでは、北アジアで中国の広汽三菱汽車有限公司を中心に販売を大きく伸ばしましたが、タイで、総需要回復の遅れにより、アセアンでの販売が減少し、地域全体では257千台（前年同期比△3千台、同△1%）となりました。

その他地域では、中東・アフリカを中心に販売が増加し、地域全体で214千台（前年同期比+14千台、同+7%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は1兆6,473億円（前年度末比+1,034億円）となり、そのうち現金及び預金は5,097億円（前年度末比+596億円）となりました。負債合計は9,872億円（前年度末比△67億円）となり、そのうち有利子負債残高は2,064億円（前年度末比△160億円）となりました。純資産は、当第3四半期純利益の計上や配当金の支払いなどにより6,600億円（前年度末比+1,100億円）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績、及び、直近の経済状況や市場動向を踏まえ、通期の販売台数見通し及び業績予想を以下のとおり修正いたします。

なお、通期連結業績予想の前提となる為替レートは、1米ドル108円程度、1ユーロ137円程度（第4四半期は、1米ドル115円、1ユーロ131円）としております。

販売台数（小売） 1,067千台[対前回発表予想比△22千台]

販売台数（卸売） 1,298千台[対前回発表予想比△8千台]

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想（A）	2,180,000	135,000	138,000	110,000	111.85
今回修正予想（B）	2,170,000	135,000	138,000	110,000	111.85
増減額（B－A）	△10,000	－	－	－	－
増減率（％）	△0.5%	－	－	－	－
（ご参考）前期実績 （平成26年3月期）	2,093,409	123,434	129,472	104,664	156.60

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を残存勤務期間に基づく割引率から単一の加重平均割引率へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の利益剰余金が5,363百万円増加しております。また、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

②①以外の会計方針の変更

(税金費用の計算方法の変更)

従来、税金費用については、年度決算と同様の方法により計算しておりましたが、第1四半期連結会計期間より、連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法に変更しております。

この変更は、当社グループの四半期決算業務の一層の効率化を図るためであります。

なお、この変更による四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	平成25年連結会計年度 (平成26年3月31日)	平成26年度 第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	450,063	509,677
受取手形及び売掛金	173,535	139,993
商品及び製品	156,080	158,572
仕掛品	24,876	24,835
原材料及び貯蔵品	26,593	37,454
その他	109,437	140,318
貸倒引当金	△4,025	△3,417
流動資産合計	936,561	1,007,435
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	79,678	80,732
機械装置及び運搬具(純額)	148,565	183,425
工具、器具及び備品(純額)	55,033	45,273
土地	101,022	101,368
建設仮勘定	16,501	14,734
有形固定資産合計	400,801	425,534
無形固定資産	12,937	12,846
投資その他の資産		
投資有価証券	71,759	79,705
その他	128,741	129,348
貸倒引当金	△6,911	△7,590
投資その他の資産合計	193,590	201,463
固定資産合計	607,329	639,844
資産合計	1,543,890	1,647,279

(単位：百万円)

	平成25年連結会計年度 (平成26年3月31日)	平成26年度 第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	346,579	332,217
電子記録債務	9,145	21,539
短期借入金	121,074	97,534
1年内返済予定の長期借入金	32,611	42,486
未払金及び未払費用	113,893	120,222
未払法人税等	9,522	4,186
製品保証引当金	31,993	33,264
その他	56,125	67,180
流動負債合計	720,946	718,631
固定負債		
長期借入金	68,672	66,348
役員退職慰労引当金	912	—
退職給付に係る負債	113,747	112,496
その他	89,601	89,753
固定負債合計	272,934	268,598
負債合計	993,880	987,230
純資産の部		
株主資本		
資本金	165,701	165,701
資本剰余金	85,257	85,257
利益剰余金	340,714	412,707
自己株式	△219	△220
株主資本合計	591,453	663,446
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,786	7,778
繰延ヘッジ損益	△1,641	△349
為替換算調整勘定	△51,323	△15,289
退職給付に係る調整累計額	△3,742	△7,368
その他の包括利益累計額合計	△50,921	△15,229
少数株主持分	9,477	11,833
純資産合計	550,009	660,049
負債純資産合計	1,543,890	1,647,279

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	平成25年度 第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	平成26年度 第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	1,518,713	1,588,555
売上原価	1,179,183	1,239,502
売上総利益	339,530	349,053
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費及び販売促進費	80,152	76,356
運賃	40,237	43,638
貸倒引当金繰入額	△600	△593
役員報酬及び給料手当	48,097	50,320
退職給付費用	3,149	3,235
減価償却費	6,748	6,783
研究開発費	26,268	31,722
その他	39,173	36,827
販売費及び一般管理費合計	243,226	248,292
営業利益又は営業損失(△)	96,304	100,761
営業外収益		
受取利息	3,923	3,958
為替差益	20,879	9,191
持分法による投資利益	3,042	9,324
その他	1,779	1,806
営業外収益合計	29,624	24,280
営業外費用		
支払利息	7,454	3,298
その他	2,118	1,669
営業外費用合計	9,572	4,967
経常利益又は経常損失(△)	116,355	120,074
特別利益		
固定資産売却益	1,151	168
関係会社株式売却益	—	475
その他	52	33
特別利益合計	1,204	677
特別損失		
固定資産除却損	2,528	1,689
減損損失	4,785	1,486
その他	1,507	2,257
特別損失合計	8,820	5,433
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	108,738	115,317
法人税等	18,232	15,468
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	90,505	99,849
少数株主利益	2,092	1,258
四半期純利益又は四半期純損失(△)	88,413	98,591

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	平成25年度 第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	平成26年度 第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	90,505	99,849
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,901	2,000
繰延ヘッジ損益	△3,630	378
為替換算調整勘定	4,238	37,477
退職給付に係る調整額	—	△3,814
持分法適用会社に対する持分相当額	5,016	994
その他の包括利益合計	7,526	37,037
四半期包括利益	98,032	136,886
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	95,509	134,282
少数株主に係る四半期包括利益	2,522	2,603

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 平成25年度第3四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	自動車	金融	計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	1,509,776	8,937	1,518,713	—	1,518,713
(2) セグメント間の内部売上高	△41	—	△41	41	—
計	1,509,734	8,937	1,518,671	41	1,518,713
セグメント利益又は損失(△)	95,110	1,152	96,262	41	96,304

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と一致しています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「自動車」セグメントにおいて、減損損失を計上しています。

なお、当該減損損失の計上は、4,785百万円であります。

(地域に関する補足情報)

1. 外部顧客の所在地を基礎として区分した外部顧客に対する売上高

(単位：百万円)

	日本	北米	欧州	アジア	オセアニア	その他	計
売上高							
外部顧客に対する売上高	324,422	176,372	341,456	310,647	157,529	208,285	1,518,713

(注) 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 北 米・・・米国

(2) 欧 州・・・ロシア、フランス、ドイツ、オランダ

(3) アジア・・・タイ、インドネシア、フィリピン、中国、台湾

(4) オセアニア・・・オーストラリア、ニュージーランド

(5) その他・・・ブラジル、U. A. E.、プエルトリコ

2. 当社及び連結子会社の所在地を基礎として区分した売上高及び営業利益又は営業損失

(単位：百万円)

	日本	北米	欧州	アジア	オセアニア	その他	計	消去又は全社	連結
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	882,614	160,536	106,409	189,695	157,529	21,928	1,518,713	—	1,518,713
(2) セグメント間の内部売上高	364,297	43,976	1,159	264,275	84	0	673,792	△673,792	—
計	1,246,912	204,512	107,568	453,970	157,613	21,928	2,192,506	△673,792	1,518,713
営業利益 又は営業損失(△)	52,613	1,244	8,373	37,876	1,323	931	102,362	△6,058	96,304

(注) 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) 北 米・・・米国
- (2) 欧 州・・・オランダ、ドイツ、ロシア
- (3) アジア・・・タイ、フィリピン
- (4) オセアニア・・・オーストラリア、ニュージーランド
- (5) その他・・・U. A. E.、プエルトリコ

II 平成26年度第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	自動車	金融	計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	1,578,015	10,540	1,588,555	—	1,588,555
(2) セグメント間の内部売上高	151	—	151	△151	—
計	1,578,166	10,540	1,588,706	△151	1,588,555
セグメント利益又は損失(△)	100,192	719	100,912	△151	100,761

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と一致しています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「自動車」セグメントにおいて、減損損失を計上しています。

なお、当該減損損失の計上は、1,486百万円であります

(地域に関する補足情報)

1. 外部顧客の所在地を基礎として区分した外部顧客に対する売上高

(単位：百万円)

	日本	北米	欧州	アジア	オセアニア	その他	計
売上高							
外部顧客に対する売上高	311,495	196,785	392,558	314,788	164,357	208,570	1,588,555

(注) 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) 北 米・・・・・・米国
- (2) 欧 州・・・・・・ロシア、フランス、オランダ、ドイツ
- (3) アジア・・・・・・タイ、フィリピン、中国、インドネシア
- (4) オセアニア・・・・オーストラリア、ニュージーランド
- (5) その他・・・・・・ブラジル、U. A. E.、プエルトリコ

2. 当社及び連結子会社の所在地を基礎として区分した売上高及び営業利益又は営業損失

(単位：百万円)

	日本	北米	欧州	アジア	オセアニア	その他	計	消去又は全社	連結
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上高	996,184	179,388	61,706	166,287	164,357	20,631	1,588,555	—	1,588,555
(2) セグメント間 の内部売上高	330,160	48,187	1,247	288,536	124	0	668,256	△668,256	—
計	1,326,345	227,575	62,954	454,823	164,481	20,631	2,256,812	△668,256	1,588,555
営業利益 又は営業損失(△)	59,575	4,457	6,522	24,566	7,522	470	103,115	△2,354	100,761

(注) 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) 北 米・・・・・・米国
- (2) 欧 州・・・・・・オランダ、ロシア
- (3) アジア・・・・・・タイ、フィリピン
- (4) オセアニア・・・・オーストラリア、ニュージーランド
- (5) その他・・・・・・U. A. E.、プエルトリコ